

(関係部門へご回覧ください)

第58回 システム開発者のための 証券業務研修

主に、証券業務関連のシステム開発に従事する方を対象に、金融商品の基礎や金融商品取引業務の概要を学ぶとともに、金融商品取引における主要なシステムの概要を解説します。

- ・ 株式、債券、投資信託、派生商品等の金融商品に関する基礎知識
- ・ 証券会社等金融商品取引業者や金融商品取引業務の概要
- ・ 金融商品取引の種類や仕組み
- ・ 金融商品取引業務に関する、フロントオフィス、ミドルオフィス、バックオフィスなどの概要
- ・ 株式、債券、投資信託、派生商品等の主要金融商品別システムの概要

- ★ 金融機関で証券システムの企画・開発担当になられた方
- ★ 証券会社向けシステムの企画・開発・販売のご担当者
- ★ 証券業務の全体像を確認、再学習したい方

○証券業務の基礎から証券システムの概要まで幅広く学べるセミナーです。

○今までに1,500名以上が受講された実績のあるセミナーです。

《カリキュラムをリニューアルしました》

金融商品の基礎と金融商品取引業務の概要について学習したうえで、それらに用いられる主要システムを関連付けて理解できるよう講座内容を見直しました。

2018年6月21日(木)・22日(金)

主催：CMC (Computer Based management College)

アーティス株式会社

研修の対象・ねらい

証券システムの企画・開発担当になった方、金融機関・証券会社を営業の対象とするシステム開発企業の新入社員や新たに金融機関・証券会社を担当される方、証券業務をもう一度学習したい営業・企画担当やシステム開発担当の方々を対象とした研修です。

証券会社で取り扱う金融商品の多様化とシステム化の進展により、証券業務執行の大半はシステムに依存せざるを得ず、同時に多くの外部機関等との連携も欠かせなくなっております。

本研修では、2日間を通じて、主要金融商品や金融商品取引業務に関する基本的な知識を解説しつつ、証券業務システムの一般的な構成、主要金融商品ごとのシステムの概要について概説し、受講者の証券業務関連知識に対する理解を深めることを目的とします。

研修のテーマ

証券業務に関する基礎用語・業務上のポイントをしっかりと身に付けることを目的に、証券業務を取り巻く環境、課題を前提に、主に証券業務の事務の流れ、証券システムの機能など、証券システムの開発をする上で必要と考えられる基礎用語・実務知識に加え、具体的なテクニックの習得を目指します。

過去の受講者の声から

- ・証券業務について、イメージ作りをすることができました。
- ・基礎知識を習得できて、とても有意義な2日間でした。
- ・どのようなシステムがあり、また、それぞれの役目について理解することができました。
- ・証券会社のシステムの全体像を把握することができました。
- ・(顧客側のシステムを担当しているため) 普段、見えない部分を把握することができました。
- ・最近の話題を取り上げていただいたため、大変興味深く聞くことができました。
- ・今後の制度改革や税制など最新の情報に触れることができました。

コース開催要綱

日 時： 2018年6月21日(木) - 22日(金) 2日間
時 間： 10:00受付開始、2日間とも10:30~16:30 (昼食はCMCが用意します)
講 師： 岩崎 純 氏 (アーティス株式会社)
会 場： ニッキンホール (東京・市ヶ谷)
受講料： 64,800円 (本体価格60,000円、消費税4,800円)
定 員： 30人 (最少開催人員15人)

講師紹介

岩崎 純 (いわさき じゅん) :

1981年日興証券入社。システム開発部門にて業務系システムの設計~開発に従事後、ロンドンにおいて英国現地法人のシステムを担当し、99年退社。その後、外資系アセットマネジメント、外資系証券、銀行系証券等のシステム部門、事務部門で各種業務系システムの導入、事務企画(内部統制、事務リスク管理)に従事後、現在に至る。

お問い合わせ先

株式会社CMC

(<http://www.nikkin.co.jp/CMC/>)

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-3-3

電話：03(3261)4550 F A X：03(3261)4570

アーティス株式会社

(<http://www.artis.co.jp/>)

〒107-0062 東京都港区南青山1-2-6 ラティス青山スクエア7F 電話：03(5410)7110 F A X：03(5410)9302

システム開発者のための証券業務研修【カリキュラム】

第1日目 <10:00受付開始> 6月21日(木) 10:30~16:30
第2日目 <10:00受付開始> 6月22日(金) 10:30~16:30

1. 概要

- | | | |
|-------------------|--------------------|--------------|
| 1.1 直接金融と間接金融 | 1.2 発行市場と流通市場 | 1.3 金融商品とは |
| 1.4 金融商品のリスク | 1.5 金融商品売買の収益 | 1.6 口座の種類 |
| 1.7 登場人物 | 1.8 証券会社の4つの業務 | 1.9 投資銀行(部門) |
| 1.10 証券会社のタイプ | 1.11 証券会社のシステム化の歴史 | |
| 1.12 証券会社のシステムの分類 | 1.13 システムのタイプ | |

2. 基本的なプロセス

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 2.1 フロー | 2.2 フロントオフィスシステム(市場取引・OTC取引等) |
| 2.3 バックオフィスシステム(主要機能・証券集中保管機関等) | |
| 2.4 ミドルオフィスシステム(主要機能・売買管理・コンプライアンス等) | |
| 2.5 共通システム(各種マスタ・会計等) | |

3. 国内株式

- | |
|-------------------------------|
| 3.1 株式とは(種類・発行/流通市場・現物/信用取引等) |
| 3.2 フロントオフィスシステム |
| 3.3 バックオフィスシステム(約定~決済、保管・管理等) |

4. 国内債券

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 4.1 債券とは(分類・発行/流通市場・価格・売買等) | |
| 4.2 フロントオフィスシステム | 4.3 バックオフィスシステム(約定~決済、保管・管理等) |
| 4.4 ミドルオフィスシステム(プライスチェック等) | |

5. 投資信託

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 5.1 投信とは | 5.2 分類 | 5.3 ETFとREIT |
| 5.4 投信会社フロー | 5.5 証券会社フロー | |

6. 市場デリバティブ

- | | | |
|----------------------------|-----------|------------------|
| 6.1 市場デリバティブとは | 6.2 証拠金制度 | 6.3 フロントオフィスシステム |
| 6.4 バックオフィスシステム(約定~決済、管理等) | | |

7. 店頭(OTC)デリバティブ

- | | | |
|---------------------|------------------|-----------------|
| 7.1 店頭(OTC)デリバティブとは | 7.2 フロントオフィスシステム | 7.3 バックオフィスシステム |
| 7.4 ミドルオフィスシステム | 7.5 債務負担 | |

8. 外国証券

- | | | |
|--------|------------------|-----------------|
| 8.1 特徴 | 8.2 フロントオフィスシステム | 8.3 バックオフィスシステム |
|--------|------------------|-----------------|

9. 証券会社の機能別システムの特徴

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 9.1 営業店 | 9.2 ネット | 9.3 本部 |
|---------|---------|--------|

10. 今後の課題

- | | | |
|----------|---------------|----------|
| 10.1 STP | 10.2 情報セキュリティ | 10.3 BCP |
|----------|---------------|----------|

参考:金融用語辞典

030

第58回 システム開発者のための

証券業務研修

ホームページ用受講申込書 <2018年6月21日(木)～22日(金)開講>

貴社名

所在地 〒

連絡責任者

部署・役職

TEL

FAX

	参加者氏名	所属(部・課・グループ)	役職

お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図をFAX致します。

受講料 : 64,800円 (本体価格60,000円、消費税4,800円)

【問合せ先】 CMC : TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：(振込先銀行) みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042
 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1279478
 りそな銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1627070

(名義) 株式会社 CMC

振り込み予定日 (できるだけご記入ください) 月 日

- 受講についてのお願い -

- ①受講料は、できるだけセミナー開催日までにお振り込み下さい。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、貴社名の前に「請求番号」の下3桁(枝番号)を付記してください。振込手数料は、貴社でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日前、一週間以内のキャンセルはできません。
- ⑤講演の録音・撮影、パソコン・携帯電話等の利用はご遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合があります。